

外貨建てシンジケートローンの取組みについて ～「千葉・武蔵野アライアンス」提携施策～

武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）は、2018年12月12日（水）、「千葉・武蔵野アライアンス」の枠組みを活用し、千葉銀行（頭取 佐久間 英利）が組成する外国法人に対する外貨建てシンジケートローン第1号案件に取組みましたので、お知らせします。

貸出先の Knutsen NYK Offshore Tankers AS（クヌッツェン・エヌワイケー・オフショア・タンカーズ）は、ノルウェーにある日本郵船株式会社（代表取締役社長 内藤 忠顕）の関連会社で、シャトルタンカー事業（※）をグローバルに展開しています。

同社の事業が拡大するなかで、機動的な資金調達枠を確保し、調達先の多様化も図りたいというニーズに対し、千葉銀行が組成するシンジケートローンに「千葉・武蔵野アライアンス」の枠組みを活用して取組みました。

当行は、「千葉・武蔵野アライアンス」に基づき、今後も様々な金融手法を活用し、お取引先の海外事業展開を支援してまいります。

【シンジケートローン概要】

アレンジャー	千葉銀行
参加行	武蔵野銀行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行
契約締結日	2018年12月12日（水）
組成総額	45百万米ドル
貸出形態	コミットメントライン

【貸出先 Knutsen NYK Offshore Tankers AS の概要】

所在地	ノルウェー ハウゲスン
業種	シャトルタンカー運航
設立年月	2010年2月

（※）海底油田上にある石油生産・貯蔵・積出施設等から海上に停泊したまま油を積み込み、陸上の石油貯蔵基地または石油精製基地までの輸送に従事するタンカーを運航する事業。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 増田
TEL (048) 641-6111 (代) 内線 2302